

安心・安全な医療体制

医療体制の現状と今後の方向性は

答弁…市民の皆様の長年の悲願である病院誘致を何としても成就したいという決意のもと、市民の皆様方と一緒に、課題解決に向けて努力を重ねてまいります。

鎌田 勝義 議員
鎌田 済生会栗橋病院の一部機能移転に向けての覚書が本年3月15日に交わされましたことについて、市長より3月17日の全員協議会で報告され、全議員が驚きとともに歓迎の意を表しているところであります。

済生会栗橋病院の一部機能移転に向けた今後のスケジュール、財政支援の考え方、さらに誘致実現に向けた力強い決意をお聞かせください。

また、「とねっと」の今後の取組についての考えをお伺いします。

市長 当面のスケジュールとしては、病院建設予定地の確保について、趣旨への賛同書をほとんどの地権者の皆様からいただいております。8月末に不動産鑑定評価の結果が出ることから、その後具体的

食品ロス削減

食品ロス削減に向けての取組は

答弁…食品ロス削減については廃棄物としての問題ではなく、消費行動あるいは消費活動の問題として捉え、趣旨を市民の皆様へ投げかけ、これに関する活動と知識の普及に努めることが、問題解決に直結していくものと考えております。

森本 寿子 議員
森本 食品ロス削減は、国際的な重要課題であります。家庭やスーパー、レストランなどあらゆるところで食品ロスが見受けられます。日本一のリサイクルのまちを目指し、家庭における食品在庫の適切な管理や食材の有効活用の取組をはじめ、市民、事業者が一体となった食品ロス削減に向けての取組を進めることが重要であると考えるのですが、市として今後の取組についてお伺いします。

市長 「食品ロス」という言葉は、まだ社会的にも認知度が低いという感じを受けております。これに関する活動や知識の普及が最終的には食品ロス問題の解決に直結している

災害対策

災害に強いまちづくりを

答弁…本市においての災害対策については、震災と風水害等を明確に分けて取り組んでおります。今後は、それぞれの内容のレベルアップを図り、さらに災害に強いまちづくりに努めてまいります。

大内 清心 議員
大内 東日本大震災や熊本地震などの災害時の現状を踏まえ、地震や台風等の大規模な災害が発生した時、高齢者や障がい者など自力で避難が困難な災害時要援護者の方への支援への取組、及び想定外ではなくなった大地震に対し、市民の命を守るため、さらに災害に強いまちづくりに力を入れていくことが重要であると思っておりますが、考えをお伺いします。

福祉部長 これまでも迅速な避難に役立てるための災害時要援護者名簿の作成、福祉避難所の整備、適切な支援のための備蓄品整備に取り組んでまいりました。さらに平成27年度には災害時要援護者の方への円滑な支援のため、災害時用ピブス、ボード、災害用パンダナを整備し、今年度は拠点避難所の一部を福祉避難スペースとして、活用するための備蓄品整備を進めるなど、様々な避難支援に対応できるよう努めているところであります。

市長 本市では、災害対策について、震災と風水害とを明確に分けて取り組んでおります。特に震災については、必ず起こるといいますが、考えをそれぞれの内容等について充実強化に努めていくことが大変重要であると考えております。

また、自主防災組織、特に地域の皆様方の自主的な防災時における活動なども、訓練し、経験を重ね積み重ねていく必要があると考えております。